

公園都市＊共生都市＊快適産業都市
かかみがはら

2013
11/15
広報各務原



【市制施行 50 周年 人文字で描く 50】

50 周年の秋を締めくくるのは、市内小学生
による「各務野さくらマーチングバンド」。
未来に向かって、子どもたちが希望あふれる
メロディーを高らかに奏でます。

協力 / 各務野さくらマーチングバンド



KAKAMIGAHARA CITY
50th ANNIVERSARY

市制施行50周年

やさしさあふれる街づくり

子育て応援団「ばあばの家・じいじの家」

全国トップクラス！

各務原市の財政事情

シティマラソン 2014 出場者募集

かかみがはらっこ●那加第一小学校

みんな集合●NPO 法人ピッコロ

クローズアップ●今村仁さん

写真で振り返る50年●1990年「さくら名所100選」

やさしさあふれる街づくり

子育て応援団

ばあばの家・じいじの家



子育て中のパパやママ、お子さんを見守り、助けてくれるのが、地域の子育て応援団「ばあばの家・じいじの家」の皆さん。楽しみながら、地域の子育てをサポートする、ばあば・じいじたちの様子をお知らせします。

地域とつながるきっかけ作り

「地域のボランティアの方に、もっと気軽に子育ての支援をしてもらいたい」「近所の先輩ママ・パパと気軽に話せる地域を作りたい」との思いから始まった事業が、子育て応援団「ばあばの家・じいじの家」です。現在、160人の市民ボランティアの皆さんが、「ばあば・じいじ」として登録し、活動をしています。

子ども館や保育園で

時間や場所にとらわれず、できることを見つけて、地域の子育て支援に関われるところが、「ばあばの家・じいじの家」のいいところ。

近くの子ども館に出向いて、若いママたちとおしゃべりしたり、小さなお子さんとふれあったり。幼稚園や保育所に出かけて、子どもやママた



ちと挨拶を交わすだけでも十分。

すぐに顔見知りになって、お互い自然と仲良くなれます。



子ども館で、ママやお子さんと過ごす様子(写真上・右)



お家での活動も

外で活動するだけでなく、子育て中の皆さんが、気軽に訪ねて行ける場所が「ばあばの家・じいじの家」です。

「ばあば・じいじ」のお宅には、目印の「フラッグ」を掲げてもらい、訪れる皆さんを温かく迎え、支援していたことも、活動のひとつです。



子育てママたちに「ばあば・じいじ」について聞いてみました！



左：山田あゆみさん・玲くん
右：廣岡美穂さん・稜馬くん

会えるのがいつも楽しみ！
実家が遠いので、近くのおじいちゃんおばあちゃんといった感覚がうれしいです。母親同士の間を取り持って、話しやすい雰囲気を作ってくれて、ありがたいです。（廣岡さん）
子どもと2人きりで間が持たない時、一緒に遊んでももらえたり話し相手になってももらえたりして、私も子どもも楽しく過ごしています。お家が近くだったら、行ってみたいと思います。（山田さん）

「ばあばの家・じいじの家」に登録しませんか



「ばあば・じいじ」とはいつても、年齢には無関係。なかには30代の方の登録もあります。登録の動機も「子どもが好きで一緒に遊びたい」という方や、「子ども相手の仕事で培った知識が役立てばうれしい」という方などさまざまです。
私も「子育てのお手伝いをしたい」と思われる方は、ぜひ、「ばあば

の家・じいじの家」に登録を！

地域に住む皆さんが深くつながり、「たすき」がなくても支え合える「やさしさあふれる街」をめざし、一緒に活動しましょう。

ぜひ、声をかけてください

「ばあば・じいじ」に出会ったら、遠慮せずに声をかけてみて。
「お家に行ってみよう」という方は、「フラッグ」のある家を見かけたら、ぜひ、気軽に立ち寄ってみてください。

詳細 あさひ子ども館 ☎058(370)0500

子育て応援団「ばあばの家・じいじの家」が始まってから、約半年。4月から活動を続けている皆さんに、今感じていることをお聞きました。



花田澄子さん

「ばあば」は貴重な学びの機会です

「ばあば」として、子育てボランティアに携わり、子ども館で子どもと一緒にダンスをしたり、若いお母さん方と育児についての話をしたりしています。そこで、私が感じることは、今のお母さんたちは、いきいきと子育てを楽しみ、よく勉強しているということです。
私自身、会話の中で、気づかされるのがたくさんあって、とても貴重な学びの機会だと感じています。
参加している皆さんが言われることです。が、なによりも、子どもたちがかわいくて、癒されます。パワーももらえるので、元気になれて嬉しいです。
家には「フラッグ」をかけていますので、よかったら、いつでも遊びに来てください。



森 勇さん

「守られている」と感じられる地域に

これまでボランティアというと、高齢者に目が行きがちでしたが、次の時代を担う子どもや、その親御さんをサポートできたらと思い、活動に参加しました。
交流を通して、若い方たちの考えを知ることができ、意識が変わったように思います。私たちの経験を話す機会でもあり、彼らにも同じように、何かを感じてもらえたらと思っています。

「ばあばの家・じいじの家」のような活動が当たり前になり、地域全体に「守られている」と感じられるあたいたかい雰囲気ができたらいいですね。



全国
トップクラス!

各務原市の財政

市では、毎年6月と11月に市の財政事情をお知らせしています。今回は平成24年度決算と平成25年度上半期予算執行状況についてお知らせします。

健全財政を維持

平成21年度より施行された「地方公共団体財政健全化法」に基づき、財政の健全性に関する比率を算定、公表しています。各務原市の数値は、左表のとおりです。

財政構造の弾力性を示す「実質公債費比率」は20%を堅持し、政令指定都市を除く全国775市中34位、県内では2位とトップクラスの財政を維持しています。市は、引き続き健全な財政を維持していきます。

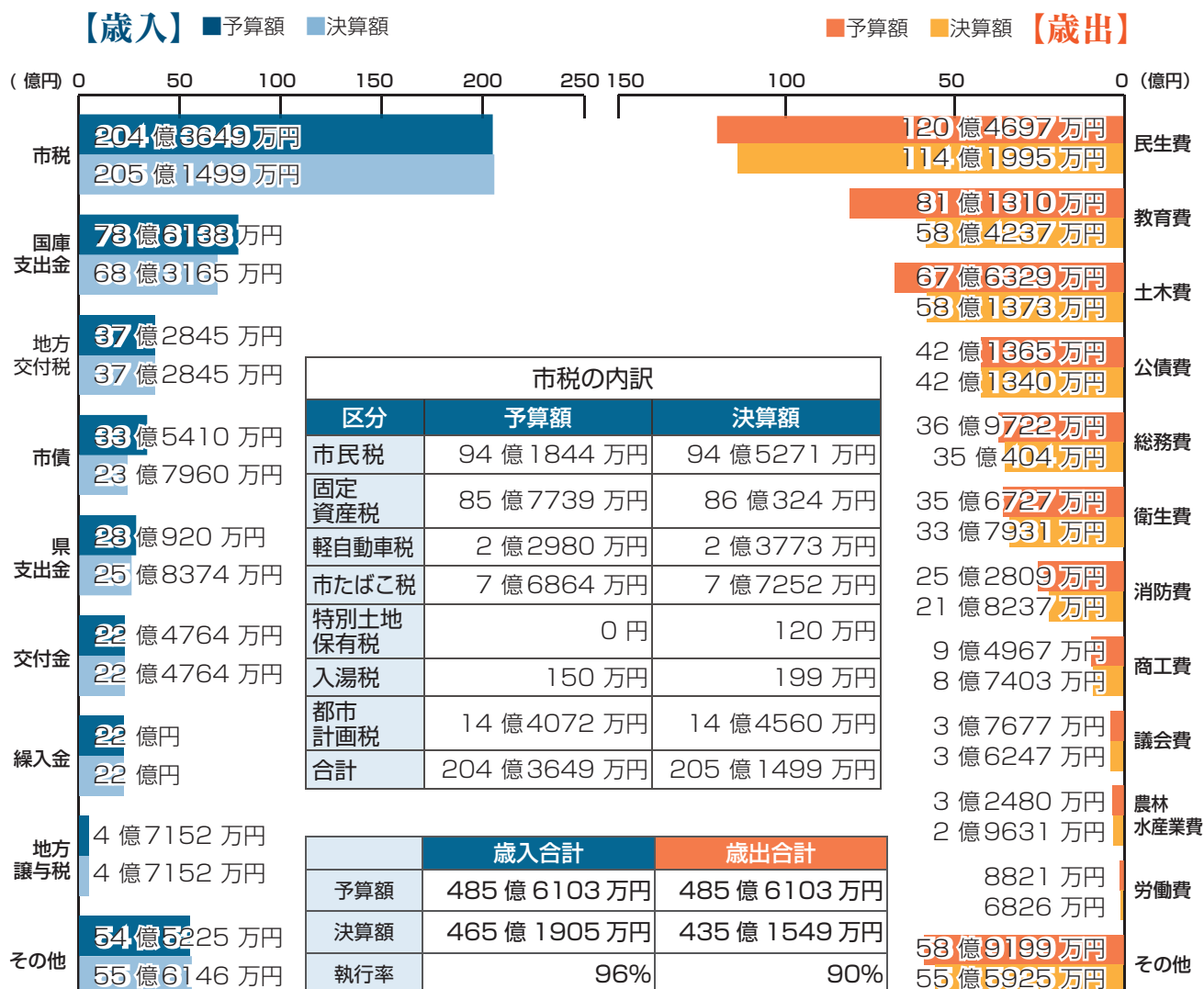
各務原市の財政健全化判断比率

実質赤字比率	—
連結実質赤字比率	—
実質公債費比率	2.0%
将来負担比率	—

※「実質公債費比率」とは、借金の返済額などの大きさを指標化したもので、数値が小さいほど良好です。その他の3つの指標は、実質的な赤字などが無いので算定されていません。

平成24年度の決算状況

■一般会計決算 一般会計は、教育や福祉、道路の整備など、市の基本的な業務を行う会計です。



資産・負債の状況

市では、バランスシートなどの財務諸表を作成し、公表しています。これにより、市の保有する全ての資産と債務が明らかになります。

平成24年度の決算では、「純資産比率」が83・1%となりました。これは、今までに作ってきた道路や学校などの代金の8割以上が既に支払済であり、将来世代に負担を先送りしていないことを示しています。

また、道路や橋などの処分できない資産（インフラ資産）を除いて算出した「実質純資産比率」も、58・2%と優良な水準であることが明らかになりました。

財務諸表から見た各務原市の特徴（普通会計ベース）

【全体の資産・負債】

資産：2873 億円（前年比－29 億円）
負債：484 億円（前年比－22 億円）

【市民1人当たりの資産・負債】

資産：192 万9 千円（前年比－1 万2 千円）
負債：32 万5 千円（前年比－1 万4 千円）

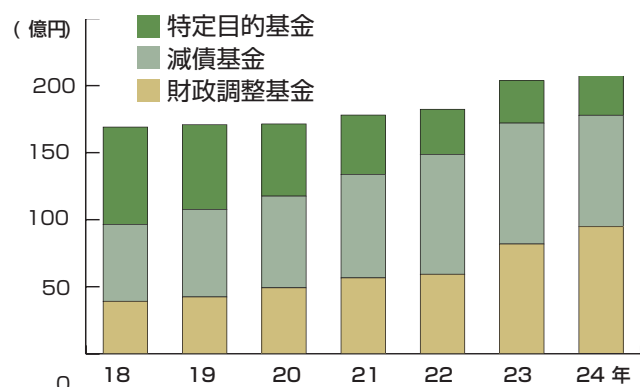
◆純資産比率（資産－負債）÷資産 83 1 %

◆実質純資産比率（インフラ除く純資産比率）58 2 %

将来に備えた積立

基金は、家計でいう貯金にあたります。減債基金は、市債の償還の増加に備えるため、財政調整基金は、突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。

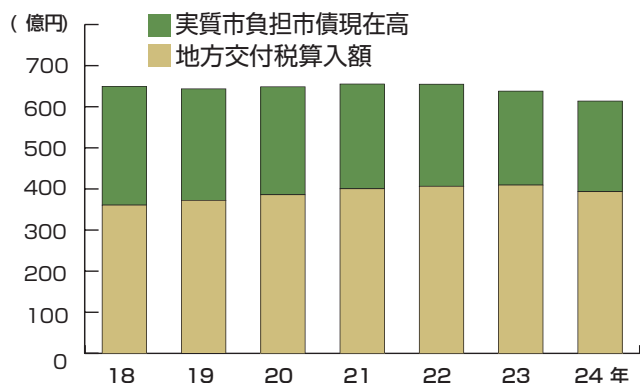
市では、将来にわたり安定した質の高い行政サービスを提供するため、計画的に基金の積立を行っています。



実質的な借金の減少

市債は、家計でいう借金にあたります。将来に負担をかける必要最小限の借入れを行っています。そのため、市債現在高は前年度より約24億2000万円ほど減少しました。

また、借金の償還金の一部が国から地方交付税として交付される有利な市債の借入れを行ってきた結果、市が負担すべき実質的な市債現在高も減少しています。



市有財産の状況

有価証券など・・・4 億 9941 万円

建物・・・38 万 8815 ㎡

土地・・・458 万 7818 ㎡



市民1人あたりに使われた金額

29万2195円

（平成24年度末人口14万8926人で計算）

使われた金額ベスト3

- 1 民生費 7 万 6682 円 保育所運営、子育て・高齢者・障がい福祉など
- 2 教育費 3 万 9230 円 小中学校施設整備など
- 3 土木費 3 万 9037 円 道路・橋梁の建設、維持など



特別会計決算

特別会計は、国民健康保険事業、介護保険事業など、特定の事業を行う会計です。

これらは、事業の収支損益や資金管理などを一般会計と区別して経理しています。平成24年度の決算は左表のとおりです。



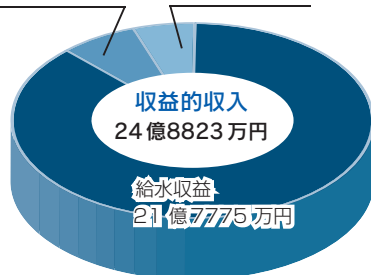
事業区分	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	171 億 2265 万円	151 億 9772 万円
介護保険事業	84 億 2293 万円	80 億 5837 万円
後期高齢者医療事業	22 億 4638 万円	22 億 1998 万円
下水道事業	36 億 9975 万円	36 億 1820 万円

企業会計の決算（水道事業）

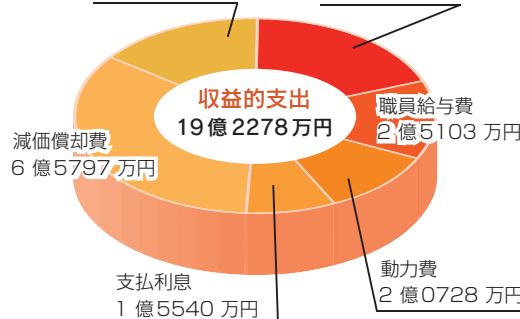
水道事業においては、安心・安全な水を安定的にお届けすることが最も大切な役割です。

平成24年度は、川崎山配水池電磁流量計などの老朽設備更新事業、配水管布設替工事など、自己資金によ

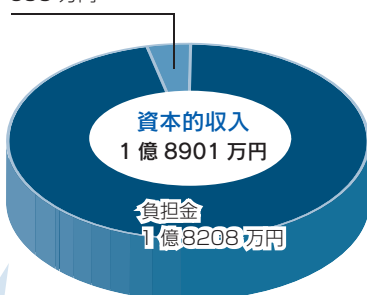
給水負担金 1 億 7623 万円
その他 1 億 3425 万円



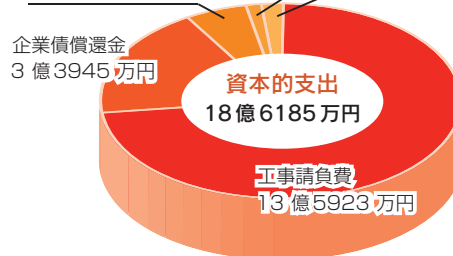
その他 2 億 8774 万円
修繕費 3 億 6336 万円



固定資産売却代金 693 万円



他会計借入金返還金 1 億 200 万円
企業債償還金 3 億 3945 万円
職員給与費 2946 万円
その他 3171 万円



資本的収支不足額 16 億 7284 万円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 5695 万円、減債積立金 3 億 3194 万円、建設改良積立金 1 億 4000 万円、過年度分損益勘定留保資金 6 億 6056 万円、当年度分損益勘定留保資金 4 億 8339 万円で補てんしました。

る事業を積極的に推進。下水道工事、道路改良工事など他工事に関連した水道管支障移転工事も事業者との協議により実施しました。

また、昨年度に引き続き、水道施設整備事業計画「命の水マスタープラン」に基づき、新三井配水池建設工事、各務原大橋水管橋添架工事も実施しました。

収益的収支は、平成24年度の水道事業収益は24億8823万円となり、平成23年度と比べて1195万円の増加となりました。これは給水負担金が増加したことなどによるものです。

一方、水道事業費用は19億2278万円となり、平成23年度に比べて8408万円の減少となりました。これは、職員給与費、支払利息が減少したことなどによるものです。

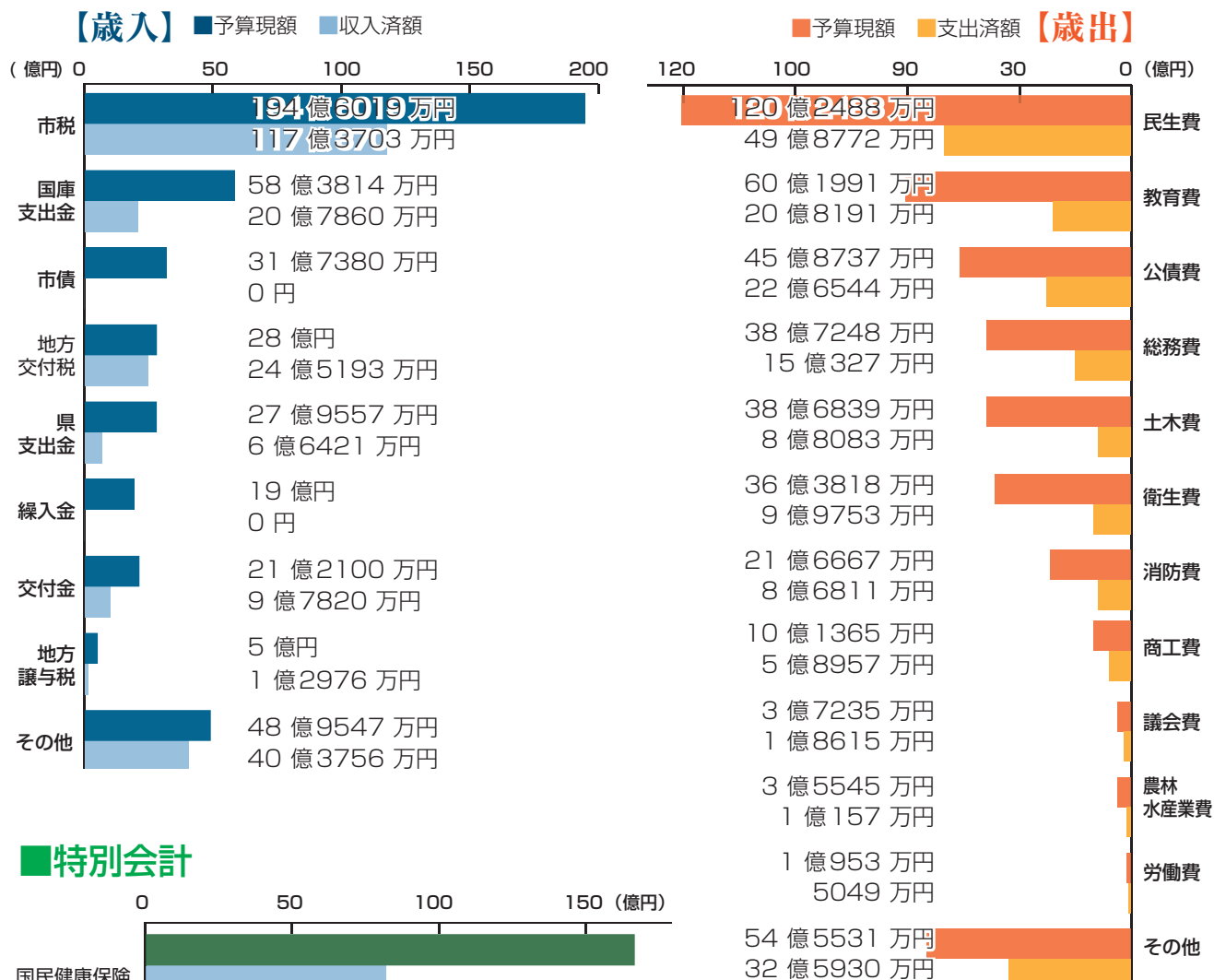
この結果、当年度純利益は5億6545万円となり、前年度繰越利益剰余金1683万円を加えた当年度未処分利益剰余金は5億8228万円となりました。このうち3億5000万円は減債積立金に、2億2000万円は建設改良積立金に処分し、翌年度以降の企業債償還金および建設改良事業の財源に充てることになっています。

平成 25 年度の予算執行状況

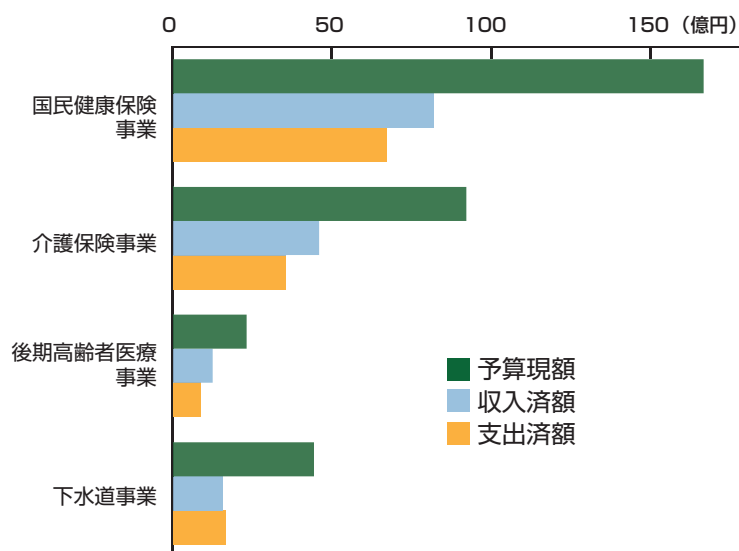
■一般会計

9月30日現在の平成25年度一般会計の予算現額は434億8416万円です。

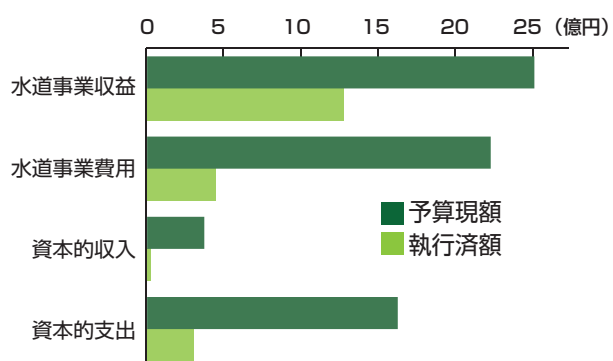
当初予算額395億9000万円との差額は、補正予算として計上した、国や県の事業追加に伴うものや公共施設100%耐震化の推進に係るもの、平成24年度から繰り越した予算などです。



■特別会計



■企業会計（水道事業）



市の財政事情は市ウェブサイトでもご覧いただけます。 詳細 財政課 ☎ 058-383-1132

准看護学校の生徒を募集します

受付期間 平成26年1月14日～2月4日 **修業年限** 2年

(16:00 必着)

試験日 平成26年2月11日(祝・火)

受験資格 中学校卒業以上

募集人員 30人

試験科目 国語、数学、社会、面接、小論文

備考 募集要項は学校窓口で配布中です

詳細 市医師会准看護学校(那加東亜町) ☎

058-389-3118



東ライフデザインセンター お手軽おせち料理講座

時間をかけずに、おいしくて、本格的なおせち料理を作ります。



日時 12月11日(水) 13:30～15:30

場所 東ライフデザインセンター料理室(鵜沼朝日町3)

定員 16人(申込順)

費用 2310円(保険料、材料費、持ち帰り容器含む)

申込と詳細 11月27日10:00～費用を持参し、東ライフデザインセンター ☎ 058-384-0507 (10:00の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選)



体験☆カリグラフィーで 彩るクリスマスカード

文字を美しく見せるための手法「カリグラフィー」。その手法をいかして、クリスマスにぴったりのカードを作ります。使用するペンは持ち帰りできます。

日時 12月12日(木) 10:00～12:00



場所 川島ライフデザインセンター第1学習室(川島河田町)

定員 20人(申込順)

費用 810円(受講料310円・材料費500円、当日支払)

申込と詳細 11月19日～、川島ライフデザインセンター ☎ 0586-89-3686



テーマは「学び合い」 市PTA連合会研究大会

日時 平成26年1月18日(土) 9:00～11:45

場所 市民会館(蘇原中央町2)

内容 緑陽中、八木山小、中央小、桜丘中、川島小 PTA による校外生活などの取り組みについての実践発表

詳細 青少年教育課内市 PTA 連合会事務局 ☎ 058-383-1484



文化財清掃

日時 12月1日(日) 9:00～(1時間程度・少雨決行)

場所 山田寺(蘇原寺島町1)

詳細 市文化財を守る会・大堀 ☎ 058-383-6935

平成26年度 各務原市職員(建築)を募集！

市では、これからの各務原市を担う、若さあふれる方を募集します。
あなたのやる気を、市職員として、街づくりの場で発揮しませんか。

第1次・筆記試験 12月15日(日)

試験区分 建築(大学卒程度)

採用予定数 1人程度

受験資格 ▷昭和62年4月2日～平成4年4月1日生まれの方で、大学の建築に関する専門課程を卒業した者、または、平成26年3月までに卒業見込みの者▷採用時に卒業証明の提出が必要です。提出のない場合は採用を取り消します



申込書の交付 ▷窓口＝職員課(市役所3階)、川島振興事務所、市民サービスセンター▷郵送＝封筒の表に「申込書請求」と朱書き、80円切手を貼り返信先を明記した定

型封筒(長型3号)、自分の連絡先を明記した用紙を同封し職員課へ▷インターネット＝市ウェブサイトからダウンロードした申込書と受験票をA4の白紙に印刷

申込受付期間 11月18日～29日

▷窓口＝8:30～17:15▷郵送＝11月28日必着(窓口については、土・日・祝日は閉庁日のため受付できません)

申込と詳細 申込書と受験票に必要事項を記入し写真を貼って、申込受付期間内に窓口または郵送で提出▷窓口＝職員課に直接提出▷郵送＝封筒の表に「受験申込」と朱書き、80円切手を貼り返信先を明記した定型封筒(長型3号)を同封し、一般書留か簡易書留で、〒504-8555 那加桜町1-69、各務原市役所職員課 ☎ 058-383-1450

くらしとけんこう

各務原市役所代表 ☎ 058-383-1111

ウェブサイト

<http://www.city.kakamigahara.lg.jp/>

携帯ウェブサイト <http://mobile.city.kakamigahara.lg.jp/>



参加者大募集！ シティマラソン 2014



広大な自然をバックに、爽やかな汗を流しませんか。ゴールの後には、体の芯から温まる豚汁をどうぞ。旅行券など豪華賞品が当たる抽選会や参加賞も用意しています。スタッフ一同、最高のおもてなしでお待ちしています。ぜひ、ご参加ください。

日時 平成 26 年 3 月 2 日(日)
▷受付 8:00 ~ 9:00 ▷スタート 9:30 ~

発着点 県グリーンスタジアム(下切町 6)

部門・費用 ▷**ハーフマラソン**の部 = 3500 円 ▷**マラソン 10 km**の部 = 一般 3000 円、高校生 1500 円 ▷**マラソン 3 km**の部 = 中学生 1500 円 ▷**ジョギング (3 km)** = 一般 1500 円、高校生 ↗

↗ 1000 円、小中学生 500 円、ファミリー(保護者 1 人と 3 歳以上小学生未満 1 人のペア) 1500 円

対象 ▷健康に自信があり、自己の健康に異常がないことを確認した方 ▷ハーフマラソンは高校生以下は参加できません ▷未成年者は、保護者の承諾を得た方 ▷規定の制限時間(ハーフ 150 分・関門あり、10 km 70 分・関門あり、3 km 40 分、ジョギング 40 分)内で完走できる方 ▷ジョギングは、視覚障がい者(伴走者を伴うこと、伴走者も要申込)、車椅子(競技用を除く)走行者も参加可

定員 3000 人(申込順)

表彰 ▷**マラソン** = 1 ~ 3 位に賞状・楯・副賞、4 ~ 6 位に賞状・副賞 ▷**ジョギング** = 仮装特別賞

申込 11 月 25 日 ~ 12 月 25 日に ▷窓口 = 費用を持参してスポーツ課(産業文化センター 7 階) ▷インターネット・携帯ウェブサイト = 「ランテス」 ↗

↗ <http://runnet.jp/> ▷郵便局通常払込 = 全国の郵便局(郵便局のみ申込は 12 月 16 日まで、消印有効)

備考 ▷定員に達した時点で受付終了 ▷申込用紙は市役所総合案内、市民サービスセンター、総合体育館、スポーツ課、川島振興事務所、郵便局などにあります ▷申込後の部門変更・返金はできません ▷当日午前のふれあいバスは一部路線を変更して運行します(詳細は広報紙 2 月 15 日号に掲載)

詳細 スポーツ課内かかみがはらシティマラソン実行委員会事務局 ☎ 058-383-1231



まちづくり シンポジウム開催

多くの皆さんからご応募いただいた都市景観賞が決定しました。シンポジウム内で表彰式を行います。

日時 11 月 27 日(水) 14:00 ~ 16:00

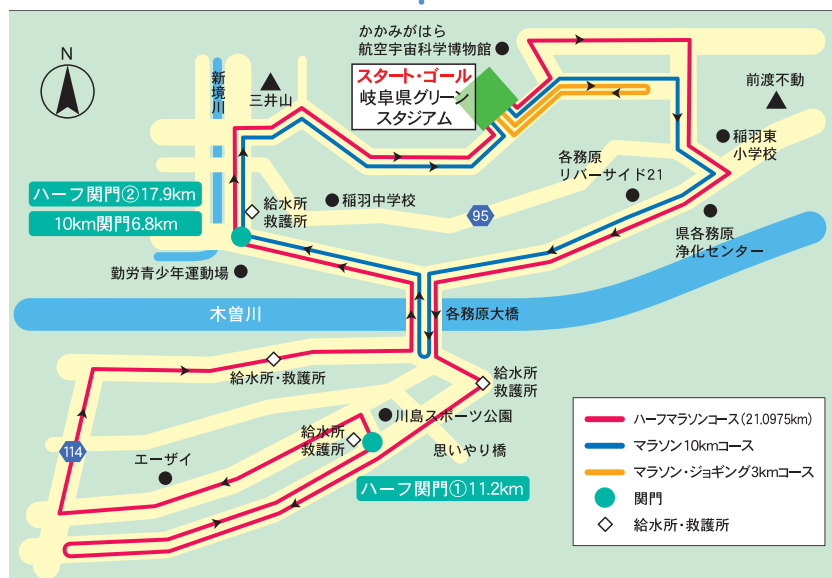
場所 中央図書館 4 階多目的ホール(那加門前町 3)

定員 150 人(当日受付順)

内容 ▷市都市景観賞表彰式 ▷講演「吉田初三郎の鳥瞰図に学ぶ風景」堀田典裕・名古屋大学助教

備考 できるだけ公共交通機関をご利用ください

詳細 都市計画課 ☎ 058-383-1111 内線 2738





原付自転車・軽自動車など 廃車手続きはお忘れなく

廃車・名義変更手続きが行われていないと、いつまでも軽自動車税が課税されたり、事故の損害賠償義務を負わされたりする場合があります。忘れずに、手続きをしてください。

【廃車・名義変更手続き】

種別 ▷①＝原付自転車（125cc以下）、小型特殊自動車（農耕作業用など）▷②＝軽自動車（三輪、四輪）▷③＝二輪車（125cc超）

手続き場所 ▷①＝市役所税務課⑬番窓口 ☎ 058-383-4703
▷②＝岐阜県軽自動車協会（羽島市福寿町本郷字千代田147番地） ☎ 058-394-0257 ▷③＝岐阜運輸支局（岐阜市日置江2648-1） ☎ 050-5540-2053

持参品 ▷①＝所有者の印鑑（同一世帯以外の代理人が申請される場合は委任状）、ナンバープレート、標識交付証明書▷②、③＝上記窓口にお尋ねください
盗難に遭った場合 警察へ被害届を出したうえ、種別ごとに上記の各窓口にご相談ください。

【小型特殊自動車所有の方へ】

小型特殊自動車（フォークリフト・農耕用トラクターなど）は、構内や農地だけで使用の場合も含め、すべて軽自動車税が課税されます。所有者の方は、取得時に標識交付申請・軽自動車税の申告をし、道路を走行しなくても標識をつけてください。なお、大型特殊自動車は固定資産税（償却資産）が課税されます。
詳細 税務課 ☎ 058-383-4703

交通事故発生状況

		(前年比)
人身事故	659件	+22件
死者	8人	+1人
負傷者	914人	+84人
物損事故	4184件	-47件
(平成25年10月30日現在)		



介護保険施設などの 事業者を募集

「かかみがはら高齢者総合プラン第5期計画（平成24～26年度）」に基づき、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）などの整備運営事業者を募集します。

募集施設 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、老人保健施設（介護老人保健施設）、複合型サービス、認知症対応型通所介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護

備考 募集の詳細は、市ウェブサイトをご覧ください。

申込と詳細 高齢福祉課 ☎ 058-383-1779



裁判員制度 名簿記載通知を発送

平成26年度の裁判員候補者名簿に登録された方に、通知を送付します。この通知は、平成26年2月ごろから平成27年2月ごろまでの間に裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えするためのものです。

備考 ▷裁判員候補者名簿は、市町村の選挙管理委員会が選挙人名簿から、くじで無作為抽出した名簿をもとに、全国の地方裁判所で作成されます▷この段階ではまだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありません。すぐに裁判所にお越しいただく必要はありません▷同封の調査票は、項目に該当しない場合は返送する必要はありません

詳細 ▷岐阜地方裁判所事務局総務課 ☎ 058-262-5122 ▷裁判員制度ウェブサイト <http://www.saibanin.courts.go.jp/>



はかり定期検査の実施

計量法の規定により、取引・証明に使用する「はかり」の定期検査が行われます。この検査を受けずに「はかり」を取引・証明に使用することは、計量法違反行為となります。対象者は必ず受検してください。

検査日時・場所

期日	時間	場所
11/22 (金)	10:00～12:00	JA ぎふ 川島支店
11/25 (月)	10:00～12:00	JA ぎふ 稲羽東支店
11/25 (月)	13:00～15:00	JA ぎふ 鵜沼支店
11/26 (火)	10:00～15:00	JA ぎふ 朝日支店
11/27 (水)	10:00～15:00	JA ぎふ 蘇原支店
11/28 (木)	10:00～15:00	各務原市役所（本庁舎北側車庫内）
11/29 (金)		

対象 お店や事業所などで取引または証明に使用する「はかり」をお持ちの方（電気式はかりを含む）

持参品 はかり（付属品含む）、手数料（岐阜県収入証紙）

詳細 ▷市商工振興課 ☎ 058-383-9912 ▷県計量検定所 ☎ 058-254-8188



登録はお電話で 不用品交換銀行

【使ってください】

▷デスクライト▷脚立▷電子レンジ▷充電式蛍光灯▷固定電話▷食卓テーブル（椅子4つ付）

【さがしています】

▷自転車▷将棋盤セット▷プラレール▷地デジチューナー▷キャンプ用品

備考 10月10日現在の状況

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230



環境行動優良事業所を募集します

事業所から排出される廃棄物の資源化、減量化および地球的規模の環境政策その他環境配慮などに積極的に取り組んでいる市内事業所を「各務原市環境行動優良事業所」に認定します。

認定された事業所に、認定証とステッカー（写真）を交付し、その取組内容を市ウェブサイトなどに掲載して活動を支援します。



備考 ▷認定基準などはお問い合わせください▷申請書は環境政策課にあるほか、市ウェブサイトからもダウンロード可

申込と詳細 11月15日～平成26年2月22日に、申請書に必要事項を記入し、環境政策課 ☎ 058-383-4230



市民プール第4期スタジオ教室参加者募集

期間 平成26年1月13日～3月28日（各教室全10回）

内容 下表参照

費用 7500円

備考 ▷途中変更不可▷定員未満の教室は追加募集あり▷電話受付は13:00～（来場者優先）

申込と詳細 12月1日に費用と認印を持参して、各教室の抽選締切（下表参照）の10分前までに市民プール ☎ 058-370-6506

市民プール「スタジオ教室」一覧表

教室名	曜日	時間	定員	対象	抽選締切
エアロビクス	火	20:00～21:00	18人	16歳以上	10:00
	水	10:30～11:30			
ヨガ	月	19:00～20:00	18人	16歳以上	10:15
	金	13:25～14:25			
ピラティス	月	13:30～14:30	18人	16歳以上	10:30
	金	19:00～20:00			
		20:10～21:10			
キッズダンス（ミックス）	月	16:00～16:50	15人	年中・年長児 小学1年生	11:00
	土	10:00～10:50			
キッズダンス（小学生）	月	17:00～17:50	20人	小学2～6年生	11:30
	土	11:00～11:50			



発達障がいなどの方のための就労応援セミナー

日時 12月6日（金） 13:30～15:45

場所 産業文化センター2階第4会議室（那加桜町2）

対象 市内または近隣在住の方、コミュニケーションに不安がある方、生きづらさを抱えている方、そのご家族、支援者

内容 ▷就労移行支援事業所で実際に行われているプログラム体験▷当事者家族による講演▷個別相談など

申込と詳細 事前に電話で、「だれでも就労支援センター@尾張・岐阜」 ☎ 058-215-0225



美しいまちづくり啓発看板を配布

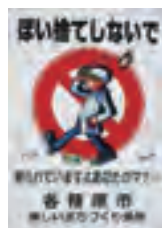
市では、美しいまちづくりを推進するため、啓発看板を配布しています。ご利用ください。

配布場所 環境政策課（産業文化センター5階）

内容 ▷気をつけよう 親のポイ捨て 子が真似る▷ぼい捨てしないで（写真）▷犬や猫のフン・尿の後始末を！

備考 ▷数に限りがあります▷設置に必要な場所、杭、針金などは各自で用意

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4232



障がい者就労体験・就労相談

日時 12月6日（金） 13:30～14:30

場所 総合福祉会館3階会議室3（那加桜町2）

対象 65歳未満の障がい者（身体・知的・精神）の方や家族

内容 主に布をたたむ軽作業体験。希望者には、就労に関する個別相談もあり

申込と詳細 地域活動支援センターザールせいすい ☎ 058-235-6080



インターネット利用詐欺にご注意を!!

【出会い系サイトでのトラブル】

「お金をあげたい」というメールから有料の出会い系サイトに誘導。相手の言葉を信じてやり取りするうちに高額な利用料を支払った。という相談が寄せられています。

一度支払ったお金を取り戻すことは困難です。ネット上の見知らぬ相手を簡単に信用しないことが大切です。

【無料占いサイトでのトラブル】

「最初は無料でも、気づいたら途中から有料になっていた」といった占いサイトに関する相談が寄せられています。利用のきっかけは携帯電話に届いた迷惑メールから、というケースが多く、迷惑メールなどへの返信は禁物です。

「無料」と表示されていても、むやみに登録せず、利用規約などに必ず目を通し、費用や内容を確認しましょう。

【相談窓口】

▷市消費生活相談室 ☎ 058-382-7110（毎週月・水・木・金の10:00～17:00）▷消費者ホットライン ☎ 0570-064-374（土日祝日）



のびのび測定

お子さんの成長を自分で確認しませんか。

期日 12月25日(水)

受付時間 9:30～10:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 乳幼児

内容 身体計測、育児相談

持参品 母子健康手帳

詳細 健康管理課

☎058-383-1116



ことばの相談

ことばや行動などに心配のある幼児の相談を行います。

日時 ▷12月6日(金)=那加・川島・蘇原▷12月13日(金)=鵜沼・稲羽に在住の方 いずれも金曜日 9:30～11:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

備考 駐車料補助あり

申込と詳細 予約が必要。健康管理課☎058-383-1116



休日や夜間の急病には

受診の際は、保険証、後期高齢者医療被保険者証、福祉医療費受給者証、健康手帳などを持参してください。

	医療機関	詳細
休日に急病のとき	12月の休日急病診療所 ☎058-383-9151 (受付時間中のみ)	那加桜町2、総合福祉会館内/1日(日)・8日(日)・15日(日)・22日(日)・23日(祝)・29日(日) 9:00～11:30、13:00～15:30/内科・小児科
	12月の歯科救急当番	1日(日)/五明歯科クリニック☎058-385-5045/鵜沼大伊木町2 8日(日)/こんの歯科☎058-382-3100/那加太平町1 15日(日)/坂井歯科医院☎058-382-0007/那加西市場町2 22日(日)/那加デンタルクリニック☎058-389-3651/那加野畑町1 いずれも9:00～15:00(開設日の診療時間中のみ)
夜間 お子さんが急病のとき	小児夜間急病センター ☎058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)/月～土曜日(祝日除く) 19:30～23:00(受付は22:30まで)/小児科(対象は15歳以下)
	岐阜市休日急病センター ☎058-253-7277(診療日のみ)	岐阜市鹿島町7-1(岐阜市民病院内)/日曜日・休日・年末年始 19:00～23:00(受付は22:30まで)/内科・小児科
	小児急病センター ☎058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1(岐阜県総合医療センター救急外来) 小児科(対象は15歳以下)
医療機関を電話で案内	救急医療情報センター ☎058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。 情報提供後、マイカーなどで受診してください。



マタニティー広場2

日時 12月12日(木) 9:30～11:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 分娩予定日が平成26年3月1日～4月30日の妊婦

内容 母と子の制度、母乳育児の勧め、妊婦体操、リラックス法、グループワーク

持参品 母子健康手帳、妊娠届出時にお渡しした資料(母子健康手帳別冊「あすか」、母子健康手帳の副読本、すこやかに、「何が必要?どう選ぶ」)、筆記用具

備考 ▷夫の参加も可能▷動きやすい服装▷駐車料補助あり

申込と詳細 健康管理課☎058-383-1116



精神科医による こころの健康相談

日時 12月12日(木) 13:30～14:30

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

申込と詳細 予約が必要。岐阜保健所健康増進課☎058-380-3004



2歳児歯科教室

期日 12月26日(木)

受付時間 9:20～10:00

場所 総合福祉会館(那加桜町2)

対象 平成23年12月の出生児

内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談

持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯科教室問診票(記入済のもの)

備考 駐車料補助あり

詳細 健康管理課☎058-383-1116



健康診査などに駐車料補助

総合福祉会館周辺の市の有料駐車場を利用し、2時間を超えた方に駐車料補助券をお渡しします。母子健康手帳と駐車場入口で受け取った駐車券を健康管理課へ提出してください。

対象となる健診など 広報紙の記事の備考欄に記載

詳細 健康管理課☎058-383-1116



上級救命講習

日時 平成26年1月26日(日)
9:00～17:00
場所 消防本部研修室(那加桜町1)
対象 市内在住、在勤の方
定員 各20人(申込順)
持参品 筆記用具、飲料水
備考 ▷修了証を発行します▷5人未満は中止の場合あり
申込と詳細 平成26年1月24日までに電話で消防本部救急指令課 ☎ 058-382-3596



テクノプラザ CAD研修

【航空機業界向CATIA V5基礎】

期間 11月18日～20日(3日間)
費用 6万4200円

【CATIA V5基礎・サーフェス(夜間10日コース)】

期間 11月18日～29日(10日間、土日祝除く)
費用 6万4200円

【AutoCAD LT応用】

期日 11月21日(木)・22日(金)(2日間)
費用 1万9000円
備考 市内の方(大企業は除く)は減免制度あり
詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370



臨床心理士による 不登校相談

日時 毎週月・水・金の14:00～18:00(祝日を除く)
場所 産業文化センター7階相談室(那加桜町2)
対象 不登校、集団になじめない、学校嫌いなどでお悩みの市内在住の児童生徒、またはその保護者
申込と詳細 事前にあすなろ相談室 ☎ 058-383-1487



高齢者の インフルエンザ予防接種

期間 12月27日まで
場所 指定医療機関
対象 接種時65歳以上の方および接種時60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器疾患、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫疾患で身体障害者手帳1級をお持ちの方(身体障害者手帳を接種時に持参してください)
接種回数 1回
費用 1500円
持参品 保険証、健康手帳(お持ちの方)

備考 ▷対象の方で、生活保護世帯の方は接種費用を免除。接種前に健康管理課へお問い合わせください▷対象の方で、市外の施設入所者、病院長期入院患者で市指定医療機関で接種が困難な方、県内のかかりつけ医で接種希望の方は、健康管理課へお問い合わせください。一部、接種できない医療機関があります
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116



出産前子育て講座

日時 12月21日(土) 10:00～12:00
場所 東海中央病院3階会議室(蘇原東島町4)
対象 妊娠16～34週の初産の妊婦と夫
定員 15組程度(申込順)
内容 赤ちゃんとのコミュニケーション、抱っこのポイントなど
持参品 母子健康手帳、筆記用具、はさみ
備考 当日は動きやすい服装でお越しください
申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116



健康福祉相談

日時 12月11日(水) 10:00～12:00(受付は11:30まで)
場所 東海中央病院1階(蘇原東島町4)
内容 ▷生活習慣病予防や健診・予防接種の紹介、血圧測定▷高齢者福祉サービスや介護保険紹介▷障がい福祉サービスの内容と手続方法の紹介▷国保・後期高齢者医療の相談、福祉医療の紹介
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115



12月の健康相談

期日 12月17日(火)
受付時間 9:30～10:30
場所 総合福祉会館(那加桜町2)
対象 市内在住の中高年の方
内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査、栄養・歯科相談
持参品 健康手帳
申込と詳細 予約が必要。健康管理課 ☎ 058-383-1115



もの忘れよろず相談

市医師会が認定した相談医に相談できます。相談は無料です。お気軽にご参加ください。
日時 12月19日(木) 13:30～14:30(15分程度)
場所 東海中央病院1階(蘇原東島町4)
対象 ▷原則、認知症の心配がある方の家族▷主治医がいない方
定員 4人(申込順)
申込と詳細 11月29日までに高齢福祉課 ☎ 058-383-1779

少年自然の家

☎ 058-370-5280

● 12月のプラネタリウム

66 台の電波望遠鏡を備えたアルマ天文台が、チリ・アタカマ高地に完成しました。標高 5000 メートルに位置する望遠鏡はどんな宇宙を発見するのでしょうか。

日時／① 12 月 1 日(日) 10:00～11:00 ② 7 日(土) 18:30～19:30

内容／▷季節の星座と星座物語▷標高 5000 メートルの天文台

費用／1 人 100 円

備考／途中入場はできませんので、開始時刻までにお越しください

● 12月の天体観察会

日時／12 月 7 日(土) 19:30～20:30

内容／プレヤデス星団、オリオン星雲などの観察

備考／▷天候や参加人数の関係で早めに終了する場合があります▷途中参加はできません▷雨天・曇天の場合は中止

●平成 25 年度特別天体観察会
「アイソンすい星を見よう」

日時／12 月 15 日(日) 4:20～5:30 (4:00～4:15 受付)

対象／小学生以上 (中学生以下は保護者同伴)

定員／100 人 (申込順)

備考／▷上履き持参▷十分な防寒対策をしてくださいます▷雨天中止

申込と詳細／11 月 29 日～12 月 8 日に電話または直接、少年自然の家

●プラネタリウムクリスマス特別投影

日時／12 月 22 日(日) 10:05～11:40 (9:40～10:00 受付)

定員／150 人 (申込順)

内容／▷プラネタリウムで冬の星座や星雲星団を探す▷プラネタリウムの中でクリスマス音楽を聴く

費用／100 円 (当日支払)、幼稚園年中児以下は無料

備考／小学校 3 年生以下は保護者同伴

申込と詳細／12 月 3 日～15 日に電話または直接、少年自然の家



音楽の街 各務原

● 2013 年度
プロムナードコンサート

日時／11 月 30 日(土) 15:00 開演 (14:30 開場)
場所／市民会館 (蘇原中央町 2)

詳細／中部学院大学・中部学院短期大学部プロムナードコンサート実行委員会 ☎ 058-375-3600

● 縣 友里恵「第 3 回ピアノリサイタル」

日時／12 月 1 日(日) 13:00 開演 (12:30 開場)
場所／文化ホール (蘇原中央町 2)

費用／全席自由▷前売り＝一般 2000 円、高校生以下 1000 円▷当日＝一般 2500 円、高校生以下 1500 円

備考／未就学児は無料

詳細／あゆクラブ事務局 ☎ 058-382-7742

●子どもふれあい体験
中学生寒中テント泊

期日／12 月 27 日(金) 13:15～28 日(土) 14:00 (1 泊 2 日)

対象／市内の中学 1、2 年生

定員／30 人 (抽選)

内容／テント設営、天体観測、野外炊事 (3 回)、キャンプファイヤー、テント撤収、伊木山散策など

費用／2300 円

申込／12 月 3 日(必着)までに、郵便はがきに「氏名、ふりがな、性別、生年月日、年齢 (12 月 27 日現在)、学校名、部活動名、学年、保護者名、郵便番号、住所、電話番号、キャンセル待ちをするかどうか、当落を共にする人の氏名、寝袋の有無」を明記し、「中学生寒中テント泊」係へ

備考／▷10 人に満たない場合は中止▷応募は 1 人 1 口 (兄弟以外での連名での申し込みは不可)▷抽選結果は、締切後 1 週間をめぐに郵便はがきなどでお知らせします▷12 月 10 日 17:00 以降キャンセル料がかかります



所在地・休業日／下記に掲載

主な文化施設一覧

- 中央図書館 ☎ 058-383-1122 / 〒504-0911 那加門前町 3-1-3 (市民公園内) / 11 月 15 日、18 日、19 日、25 日、12 月 2 日、6 日、9 日、16 日、24 日、25 日、28 日～31 日は休館
- もりの本やさん・森の交流館 ☎ 058-370-7175 / 鵜沼字石山 / 中央図書館に同じ休館
- 川島ほんの家 (川島会館内) ☎ 0586-89-5610 / 川島松倉町 1951-4 / 中央図書館に同じ休館
- 中央ライフデザインセンター図書室 ☎ 058-383-2125 / 蘇原中央町 2-1-8 / 中央図書館に同じ休館
- 埋蔵文化財調査センター ☎ 058-383-1123 / 三井東町 4-32 / 土・日曜日、祝日休業
- 市民会館・文化ホール ☎ 058-389-1818 / 蘇原中央町 2-1-8 / 月曜日休館 (祝日の場合は除く)
- 少年自然の家 ☎ 058-370-5280 / 鵜沼小伊木町 4-213 / 月曜日 (祝日の場合はその翌日)、祝日

本の街かかみがはら 中央図書館

☎ 058 383 1122

●移動図書館さつき号 12月の巡回日程

3 (火)	9:40 ~ 10:10	真墨田神社
	10:30 ~ 11:00	貞照寺
	13:40 ~ 14:10	加佐美神社
	14:30 ~ 15:00	おがせ公園
4 (水)	9:40 ~ 10:10	つつじが丘ふれあいセンター①
	10:30 ~ 11:00	鵜沼台中央公園
	13:40 ~ 14:10	尾崎サービスセンター前
	14:20 ~ 15:00	東海学院大学短期大学部南
5 (木)	9:40 ~ 10:10	清住町公民館
	10:30 ~ 11:00	月丘団地西側
	13:40 ~ 14:10	JA 西市場跡地
	14:20 ~ 15:00	尾崎公園北側
10 (火)	9:40 ~ 10:10	鵜沼東福祉センター
	10:20 ~ 11:00	新鵜沼台コミュニティセンター①
	13:40 ~ 14:10	稲羽東福祉センター
	14:20 ~ 15:00	東ライフデザインセンター①
11 (水)	9:40 ~ 10:10	川島笠田町公民館
	10:20 ~ 11:00	川島振興事務所西駐車場
	13:40 ~ 14:10	大佐野町公民館
	14:20 ~ 15:00	三井山官舎①
12 (木)	9:40 ~ 10:10	東山ニュータウンふれあい集会所
	10:30 ~ 11:00	三ツ池町3丁目(ヴァンデュール各務原前)
	13:40 ~ 14:10	成清町公民館
	14:20 ~ 15:00	稲羽西福祉センター
13 (金)	9:40 ~ 10:10	尾崎南公園
	10:20 ~ 11:00	琴が丘ふれあい会館
	13:40 ~ 14:10	丸子町ふれあいセンター
	14:30 ~ 15:00	鵜沼福祉センター
17 (火)	9:30 ~ 10:00	山の前公民館
	10:20 ~ 11:00	松が丘松田北公園
	13:40 ~ 14:20	つつじが丘ふれあいセンター②
	14:30 ~ 15:00	中山道鵜沼宿駐車場
18 (水)	9:30 ~ 10:00	那加地区体育館
	出前図書館	企業・団体などの依頼を募集中です
	14:30 ~ 15:00	柿沢ふれあいセンター
	9:40 ~ 10:10	弓道場
19 (木)	10:20 ~ 11:00	東ライフデザインセンター②
	13:30 ~ 14:00	各務原区コミュニティセンター
	14:20 ~ 15:00	新鵜沼台コミュニティセンター②
	9:40 ~ 10:20	三井山官舎②
20 (金)	10:30 ~ 11:00	稲羽ふれあいセンター
	13:40 ~ 14:10	蘇原ふれあいセンター そらーら
	14:30 ~ 15:00	各務福祉センター
	9:40 ~ 10:10	大伊木町ふれあいセンター
26 (木)	10:30 ~ 11:00	鵜沼南町会館
	13:30 ~ 14:00	大野町公民館
	14:20 ~ 15:00	慈光園

もりの本やさん・森の交流館

☎ 058 370 7175

●クリスマスのおはなし会

日時／12月8日(日) 14:00~14:30

内容／あさがおぶっくさんによる群読など

所在地・休業日／右ページに掲載

●秋のおたのしみ会

育児でちょっとお疲れ気味なお母さんの、くもった心も晴れやかにできるといいなあ、という願いをこめて、読み聞かせメンバー「もくもくさんさんブック」がお届けするおはなし会。

日時／11月24日(日) 11:00~12:00

場所／中央図書館4階 第2、3研修室

●3階市民ギャラリー催し物

◆グループ「彩」絵画展

期間／12月17日~22日 9:00~17:00(17日は13:00~、22日は15:30まで)

詳細／斎藤☎058-371-0783

●図書館展示コーナー

◆中央図書館

「わくわくクリスマス展」11月16日~12月23日

クリスマス関連本を展示します。

「人権図書展」11月16日~12月15日

人権週間(12/4~10)にちなんで資料を展示します。

◆川島ほんの家

「クリスマス・お正月準備の本」11月16日~12月27日

クリスマスの前に一度読んでみたい…愛が詰まった本を展示します。

◆中央ライフデザインセンター図書室

「以前ブームになった本」11月16日~12月5日

◆もりの本やさん

「クリスマスのえほん」「クリスマスの本」「年末年始を笑って過ごす本」いずれも11月16日~12月23日

所在地・休業日／右ページに掲載



観光文化課

☎ 058 383 1042

●第23回各務原市高校生・少年美術展

期間／11月30日~12月5日

10:00~17:00(4日は19:00まで。5日は15:30まで)

場所／産業文化センター1階あすかホール、エントランスホール(那加桜町2)

内容／▷高校生美術展=絵画、デザイン、立体、書、写真の5部門の応募作品のうち、入選以上の作品▷少年美術展=市内の幼稚園・保育所・保育園、小中学校から選ばれた優秀作品

備考／高校生美術展表彰式は11月30日(土)9:30~、産業文化センター2階第3会議室で開催

所在地／産業文化センター6階
休業日／土・日曜日、祝日



ドキドキのドラマ撮影
市制 50 周年記念ドラマ「各務原よ
大使を抱け」に出演して
那加第一小学校



※ドラマ制作には、市内口ケ
はもちろんエキストラ美術、
衣装など、多数の市民の方が
携わりました。

9月5日に、6年1組の
教室でドラマ撮影がありま
した。教室に入ると、後ろ
や前にカメラなどがたくさ
んあってびっくりました。
レールの上ののっている
大きなカメラもありまし
た。上からぶらさげている
マイクや、ライトもありま
した。休憩のときに、カメ
ラなどのいろいろな機材を
合わせると4億円以上もす
るということを、スタッフ
の人に教えてもらいまし
た。そんなにお金をかけて
ドラマを撮影していること
に驚きました。

撮影内容は、男の子が転
校していく場面でした。転
校のあいさつをするのです
が、私達は、さみしそうな
顔をせず、無表情でいなけ
ればいけなかったのもむず
かしかったです。ついつい
カメラを見たり笑ってし
まったりしそうになりまし
た。その時も子役の男の子
は真剣に演技をしていまし
た。私は、上手だなあと思っ
ていましたが、3回くらい
やり直しをさせられてい
て、きびしいなと思いまし
た。ヘアメイクさんが撮影
が終わるたびに子役と先生
役の人のかみの毛や服を何
回も直していました。私に
は、そんなに変わったよう
には見えなかったけど、テ
レビで見た時少しでもかみ
型がちがっているのだめだ
から、いつも注意して見て
いるんだなと思いました。

たった数分くらいの1つ
の場面を作るのに、1時間
もかかりました。ドラマを
作るのには、多くの時間や
お金や人がいることが分か
りました。撮影の間、私は、
ずっとドキドキしていまし
たが、終わるとドキドキが
なくなっていて、またやり
たいなと思いました。

11月2日にテレビで放映
される日がとても待ち遠し
いです(9月に執筆)。

文・4年 交田みもりさん



●イベント「クリスマス気
軽にコンサート」

クリスマス、みんなで
歌って踊って、楽しもう！
アンパンマン体操や劇な
どもあるよ。幼児親子さん、
小学生、おじいちゃん、おば
あちゃん、みんな来てね。

【さくら】 12月8日(日)
10時30分〜12時Ⅱピアノ
やベースなどの生演奏▽予
どもが知っている歌を歌お
う▽アンパンマンも来るよ

【あさひ】 12月15日(日)
10時30分〜12時 ▽サック
ス生演奏▽わらべ歌遊び▽
ワンワン、アンパンマンと
一緒に歌おう

●12月の移動子ども館

日時 12月10日(火) 10
時〜11時30分

場所 尾崎中央ふれあい会
館(尾崎西町1)

対象 地域の乳幼児親子
内容 体操や手遊び、紙芝
居など(育児相談も可)



●12月の小学生チエス教室
初心者も大歓迎。丁寧に
教えてもらえます。

日時 12月7日・21日(土)

▽入門コース(チエスが初め
ての方)Ⅱ13時30分〜14時
30分▽初級コース(チエスが
わかる方)Ⅱ14時30分〜15
時30分

場所 蘇原コミュニティセ
ンター2階 学童保育室
(蘇原野口町1)

●さくら ☎058(383)
7613 那加桜町2(総合
福祉会館2階)木・祝日休

●あさひ ☎058(370)
0500 鶴沼朝日町3月・
祝日休

●つめま ☎058(379)
1177 鶴沼東町6木・祝
日休

●そはら ☎058(383)
5285 蘇原野口町1(蘇
原コミュニティセンター2
階)月・祝日休

●かわしま ☎0586(89)
2634 川島松原町(川島
健康福祉センター1階)土
日・祝日休

いずれも9時〜17時



音楽療法



地域ふれあいコンサート



特定非営利活動法人ピッコロは「地域の輪・みんなの和・あなたのそばにピッコロ」をキャッチフレーズに、住みやすい地域づくりを目指して、たすけ合い活動と介護保険事業を行っています。

「家族のように思っていた



たすけ合い活動では、介護保険でできない部分の生活支援や、福祉有償運送などをを行い、生きがい支援としてはパソコンサロンを行っています。毎年、夏休みには三世代交流バーベキュー大会や、11月には地域ふれあいコンサートを開催して、地域の皆さんに楽しんでいただいています。

介護保険事業では訪問介護と通所介護（デイサービス）を行っていて、訪問介護は安心して在宅生活が続けられるように、利用者の真のニーズに添ってサービスを提供しています。

通所介護（ピッコロデイサービス）は、民家を改築した定員9人の小規模デイサービスですが、家庭的な

雰囲気大切にしております

「家族のように思っていた

ただたら……と考えながら、お一人お一人、丁寧に接することを心がけています。活動を通じて、すべての人が自分らしく生きるための支援を進め、「ここはみんな、いい人ばっかりやでいいわ」など、利用者の言葉に励まされながら、今後もスタッフ全員で頑張りたいと思います。

一緒に活動できる方は、ぜひご連絡ください。仲間になりましょう!!

詳細 NPO法人ピッコロ・棚橋 ☎058(384)6215



今村仁さん

小学生とは思えない170cmの身長。恵まれた体格と優れた身体能力で、9月、後楽園ホールで行われたU-15ボクシング全国大会でチャンピオンに輝いたのが、今村仁君。各務小学校に通う小学6年生だ。

若手ボクサーの登竜門であるこの大会。今村君は小学4年生で初優勝を果たしたが、昨年は、出場権を得るも対戦相手が見つからず棄権した。今回は、中学での3連覇に弾みをつけるためにも、必ず優勝するという気持ちで大会に臨んだ。

大会では、55キロ級に出場。リングに立つと「緊張で頭が真っ白になった」というが、第1ラウンド41秒に放った渾身の右ストレートで見事KO勝ちを納め、優勝を決めた。

「パンチを打った時のいい音。スカッとして、最高に気持ちいい」

ボクシングを始めたのは小学1年生のとき。ボクシング好きの父に導かれ、自然とボクサーを志すようになった。元世界チャンピオンの星野敬太郎さんが開くボクシングジムに入り、現在まで、腕を磨いてきた。

「素直さが仁のいいところ。助言や指摘を受け入れ、成長することができる」。指導に当たる星野さんはそう話し、「このまま練習を積み、7年後の東京オリンピックや、プロボクサーへの道も夢ではない」と、期待を寄せる。

一見、物静かで闘争心を表に出さないタイプ。それでも、時折発する言葉からはボクシングへの情熱と、決意が伝わってくる。

「まずは、中学の3年間、チャンピオンであり続けた。将来はプロのボクサーになって、世界チャンピオンを目指します」と力強く話す今村君。その瞳の奥には、秘めたる闘志がみなぎる。

壬申のあとさき

16

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

「お父、いま帰った。どうじゃ、肩の具合は」
 「まんだ動かん。じゃが、そのうち動くようになるわい」
 「ほうか。あんまり無理するな」
 「うむ。そんなことより東山道はどうじゃ。だいぶ出来たか」
 「まあまあ、まずは中に入れ、二人とも」
 二人の会話に入って、二人を家の中に押し込んだのは小枚という若者だった。小枚は男依たちが安八磨へ行った後、残った白鷺・古志麻呂親子を助け

各務里を守ってきた。特に負傷した白鷺は何かと小枚を頼っていた。古志麻呂はまだ幼なかつたし、男依のような偉丈夫ではなかつた。

「私のいない間、小枚には世話になった。ところで加茂がまた攻めて来たとか」

「ああ、度々ちよつかいを出して来やがる。よつぽど工房が気になるらしい。けど、心配ない。我が行つて追っ払つてやったわい」

「そうか。今度帰ってきたのもそのことがあつてのことじゃが」

男依は久し振りに帰ってきた我が家にどっかと腰を下ろし

「今日は話がある。お父にも聞いてほしい。小枚も古志麻呂も。おお、そこにいるのは枚夫ではないか。ちよつと見ぬ間に遅しくなつたな。お前もここに来い」

枚夫は小枚の弟で、古志麻呂の遊び相手だった。

— つづく

【これまでのあらすじ】 官道である東山道の整備のため、安八磨（現在の安八郡周辺）にいた村国男依は、敵対する豪族、加茂氏の各務里への来襲を聞き、故郷へと駆け戻る。男依を迎えたのは、負傷した肩のまだ癒えぬ父、白鷺だった…



写真で振り返る

かかみがはらの
50年1990年
(平成2年)

各務原の春の風物詩といえば「桜」。平成2年、新境川両岸の「百十郎桜」が、日本さくら会の「さくら名所100選」に選ばれました。

昭和のはじめ、歌舞伎役者の市川百十郎によって植えられた百十郎桜。市民ボランティアの保全活動や植樹により、桜の名所として今日まで美しい姿を見せてくれています。

また、昭和52年には第1回の「桜まつり」が開催。現在まで、春を彩る一大イベントとして愛されています。



平成22年に「市民の花木」となった「さくら」



第9回生命の森植樹祭

スクスク育て！木と赤ちゃん

お子さんの健やかな成長を願い、毎年行われている「生命の森 植樹祭」が開催され、700世帯 3000人の皆さんが記念の植樹を行いました。

9回目となる今回のテーマは、「もみじの森」。参加した皆さんは、イロハモミジやカエデなどの樹木の苗を、心を込めてしっかりと植えつけました。

当日はミニコンサートも開催され、植樹を終えた皆さんは「上の子のときに植えた木をよく見に来ます。1本増えて楽しみが増えました」と目を輝かせていました。
(10月19日・生命の森)

料理も文化も、まるかじりっ！

シカゴやデトロイトなどの都市で知られる「アメリカ中西部」。この地域の文化や料理を学ぶ講座が開催され、トウモロコシの粉で作った皮に具をのせた「フィッシュタコス」やクッキーなど、アメリカの定番料理づくりに28人の参加者が挑戦しました。

講師は、アメリカ中西部出身の国際交流員、ゲープさん。参加した皆さんは、「アイオワ州では人より牛のほうが多い」などゲープさんの楽しい話を聞きながら、自分たちで作ったアメリカの料理を楽しみました。
(10月18日・産業文化センター)



講座「アメリカ中西部について学ぼう」



「石碑の拓本」講座

歴史ある宿場町で伝統技法に挑む

文字が刻まれた石碑の凹凸を利用して、銘文を複写する「拓本」。この伝統的な技法を学ぶ講座が10月10日、中山道鵜沼宿で行われました。

拓本は石碑に紙を貼り、水で密着させてから油墨を打ち、銘文を白く浮き上がらせる技法。昨年に続いて2回目となる今回の講座では、脇本陣の前に建つ松尾芭蕉の句碑に挑戦しました。本格的な拓本は初めてという7人の参加者の方は、集中力の必要な繊細な作業に一喜一憂しながら、それぞれ見事な拓本を完成させていました。

市民の声を、市政に活かす

市民の皆さんの意見やアイデアを市政に役立てるため、浅野市長がさまざまな市民と語り合う「まちづくりミーティング」の第1回が、10月18日に那加西福祉センターで開催されました。

今回参加したのは、県助産師会の皆さん。「新生児訪問を全戸で行っては」「育児中の親同士のつながりができる支援を」など、市長や担当職員とともに活発な意見が交わされ、有意義な時間となりました。まちづくりミーティングは来年2月まで、計11回にわたって開催される予定です。



まちづくりミーティング

市民ギャラリー

日本画「ある晴れた朝」
中島正恵さん・鵜沼朝日町



主人に勧められ日本画を始めてから
10年近くが経ちました。
絵に向かうと、
いつも心が和んでほっとします。
色を重ねるたびに变化する色合いの美しさ。
それが日本画の魅力です。
ある晴れた日の朝に見かけた
どこか懐かしい風景を作品にしてみました。

大島 聡太くん (H 25.2.18 生)

ごはん大好き！たくさん食べて元気一杯な聡太くん。パパとママは成長を見守ってるよ。(お父さんの弘生さん、お母さんの栄美さん・蘇原花園町)



元気ッズ



河合 結叶くん (H 20.11.19 生)
恵里奈ちゃん (H 23.8.7 生)

ケンカもするけど仲良しな2人。いつまでも元気で仲良くね！(お父さんの宏さん、お母さんの恵美子さん・蘇原申子町)



市役所全組織でISO9001、14001認証同時取得

編集発行●各務原市役所都市戦略部秘書広報課 住所●504-8555 岐阜県各務原市那加桜町1の69

電話●058-383-1111(代) ウェブサイト●<http://www.city.kakamigahara.lg.jp>

携帯ウェブサイト●<http://mobile.city.kakamigahara.lg.jp/>

市人口/148,880人(男73,673人 女75,207人)世帯数/56,534世帯(平成25年10月1日現在)